



1年 M・I 『なぜなにさかな』 48な 聞いた人:いちろう

いちろう:やどかりはかいにはいって、はさみをふたにします。ときにおそわれないためです。
お父さん:魚に関する疑問について「なまずにはどうしてひげがあるのか?」や「ふぐはどうしてふくれるのか?」など答えを予想しながら読みました。予想があたったときは「ほら、やっぱり」と喜んでいました。

1年 N・S 『地獄めぐり』 Eぬ 聞いた人:お母さん

しゅう:こわかったです。わるいことをしないようにします。
お母さん:命をそまつにした人、食べものをそまつにした人、うそをついた人、悪いことをしたら自分に返ってくるんだと感じたようでこわがっていましたが、とてもためになる本でした。

2年 N・H 『きりんがくる日』 Eし 聞いた人:お父さん

はると:きりんのきりこが80さいくらいでなくなってしまって、あたらしいきりんは、アメリカからひこうきによって行くところまで死んだりしまわぬようにぶじ日本のどうぶつえんにきてほしいなあと思いました。
お父さん:きりんが日本に来る時は、飛行機で来ているとは知りませんでした。動物園の見方が変わりそうです。

2年 M・Y 『ライオンとねずみ』 Eい 聞いた人:お母さん

ゆうすけ:ねずみがライオンのせなかののってねずみをたべようとしたとき、ねずみが「きとおかえしますから」といったことでライオンはにたべられずたすかった。そのあとライオンが人間につかまった時、なげきの声をあげたらねずみがたすけに来てくれました。ねずみがあのととき「きとおかえしますから」と言ってほんとうにおかえしたからすごいなあと思いました。
お母さん:今、農繁期でバタバタしているのですが、気にせずゆっくり読んでくれました。楽しそうに読みながら時折、「お母さん!ここ見て」と挿絵をみせてくれたり笑ったりしていました。最近あまり本を読んでいる姿をみないけど、うちどくの日だけはしっかりと「本の楽しさ」を満喫しているようです。

3年 T・T 『たべてあげる』 Eふ 聞いた人:お母さん

とうき:本を読んで本当にだい名にあるとおりになったから、ぼくはきならないたべものなんかないよと言って全部食べます。
お母さん:この本は自分の嫌いな食べものを食べてくれる小さな分身がいつのまにか大きくなり、最後は自分が小さくなり、こんな自分は嫌いだと言うと今度は自分が大きくなった分身に食べられてしまうというお話です。すききらいせず、何でも食べましようという話ですが「ドキッ」としました。

3年 S・R 『バムとケロのさむいあさ』 Eし 聞いた人:お母さん

りゅうのすけ:さむいあさに池であひるのかいちゃんが、いっしょにごおっていたからバムとケロが助けたからやさしいなと思いました。
お母さん:この辺りで池が凍ることがないので、もし凍った池をみるのがあったらバム君とケロちゃんのように遊びに行くとおもいます。

4年 T・T 『いのちのまつり』 Eく 聞いた人:お母さん

とわ:いのちのまつりはご先祖様とか勉強になりました。それでぼくのご先祖様が何人いるか調べたくなりました。前よりももっといのちの大切さがわかりました。
お母さん:自分の命は自分だけのものではないということ、ご先祖様から受け継いだ命なんだという事を学び、命を大切にしてほしいと思いました。そして命を繋いでいかなければならない事を学んだようです。

4年 Y・R 『ぼくのおふろ』 Eす 聞いた人:お母さん

れお:ぼくもいろんなおふろに入りたいなと思いました。一番入りたかったおふろは「たんけんぶろ」です。その理由はたんけんしたかったからです。
お母さん:いろんな楽しいお風呂があつておもしろいと思ったけど、やっぱり最後の場面と同じように家でゆっくり入るお風呂が一番!!

5年 I・R 『はなちゃんのみそ汁』 Eう 聞いた人:お母さん

りおな:小学生なのに5時におきてはやいなと思いました。私もみそ汁を作ってみたいです。もし、お母さんがなくなったらとても悲しいです。でも、はなちゃんは強いと思います。
お母さん:母親として、残す子どもが困らないようにと自分が持てる力で教えるという感動するお話でした。子どもにも伝わってほしいと思います。

5年 M・R 『ぬかどこすけ!』 Eか 聞いた人:お母さん

りゅうと:さいしよはなんでこんなクチャクチャしてるのをと言っていたけど、ぼくは最初からすごいことを守ってるんだなとおもっていました。
お母さん:いろんなぬかすけを紹介してあつてとてもおもしろかったです。

6年 M・T 『関ヶ原の合戦』 28こ 聞いた人:お母さん

たける:最後に吉継はみんなにきらわれていたのでたくさんの仲間からうらまれました。吉継はみんなに嫌なことをしていたので無理ないなあと思いました。
お母さん:マンガでわかりやすく歴史の勉強が出来るのはいいなと思いました。なつかしく思いました。

6年 K・T 『おやさいせんそう』 Eて 聞いた人:お母さん

つばさ:おやさいは自分はあまりすきじゃないけど野菜はむかしのままたべた方がいいと思いました。
お母さん:遺伝子組み換えの野菜など増えていますが、やっぱり自然のまま育った野菜が一番おいしいと思うので自然のままがいいですね。